

第12期第4回武蔵野市情報公開委員会 会議要録

- 日時 令和3年2月4日(木) 午後6時～7時30分
- 場所 Web会議システムによるオンライン開催
- 出席者 委員 7名
事務局 3名、秘書広報課広報担当課長、広報担当係長

1. 会議次第

1 議事

- (1) 新たなソーシャルメディア(LINE)を活用した情報発信等の開始について
- (2) 市報むさしの情報公開特集面について
- (3) 第3回委員会会議要録について
- (4) 令和2年度の開示等状況について
- (5) CIMコラムのテーマについて
- (6) その他

2. 議事における会議要録

- (1) 新たなソーシャルメディア(LINE)を活用した情報発信等の開始について
(委員長) 議事に入りまして、議事の1番「新たなソーシャルメディア(LINE)を活用した情報発信等の開始について」を議題とします。説明をお願いします。

(広報担当係長) [広報担当から、新たなソーシャルメディア(LINE)を活用した情報発信等の開始について説明を行った。]

(委員長) それでは、質問等ありましたらお願いします。

(委員) ごみ分別アプリでしたか、あれを結構使っていたのですが、昨年末にアプリが失効するという案内をもらいまして、実は困ったなと思っていたのです。それで、今日のテーマにLINEの利用が上がったので、自分としては非常にタイムリーなテーマではないかなと思っています。

申し上げたいことは、ごみ分別のアプリの移行について、コストの削減も重要ですし、入れ替えていくこと自体も重要なことと理解しているのですが、ごみのアプリについていうと、移行先がLINEだけのように受け取りました。そこが違うのであれば構わないのですが、仮に1つの業務の移行先がLINEだけとなりますと、LINEを使わない人は、その代替手段がなくなってしまうという状況になると思っています。

通報する機能や子育ての情報を調べる機能があり、ホームページに行けるような説明だったと思いましたが、1点目は、代替の手段があるものは問題ないと思うのですが、LINEしかないということになってきますと、LINEは嫌だという人もいますので、そういう人の対応についてです。

2点目は、LINEに全面的に頼ってしまうと、LINEが止まっ

てしまうようなことがあった場合に、市の業務がそこで一旦ストップしてしまう、いわゆる業務継続性の観点からリスクになる可能性があります。LINEは多くの方が使っていると思っていますので、それ自体はいいと思うのですが、LINEしか使えないということについては検討いただければと思います。

(委員長) 広報担当のほうから今の2点について、いかがでしょうか。

(広報担当課長) ごみアプリの代替がLINEしかないならば、LINEを使っている方はという質問だったと思います。確かに、ごみアプリが年末に閉じまして、その代替としてのLINEについてですが、それは1つの手段ということでして、今後、代替の点についてはごみ総合対策課と協議していきたいと思っています、LINEはあくまでも1つの情報発信のツールであると認識いただければと思います。

続いて、2点目ですが、LINEが不具合で止まってしまった場合はということですが、LINEは市政情報の情報発信ツールの1つの手段であり、市報やホームページ、既存の別のSNSであるフェイスブックやツイッター、そういったもので情報発信を行っていきたくて考えていますので、仮にLINEに何か不具合があったとしても、市報やホームページ等で情報発信は継続をしていくと考えているところです。

(委員長) ほかにいかがでしょうか。私もLINEをほとんど使っていないのですが、アプリに入ってみました。それなりに使えるのかなという感じはしています。

今は、小学校、中学校の情報と安全・安心を入れていますが、毎日情報が来ています。皆さんも一度使ってみて意見等をいただけるとありがたいと思いますので、是非使ってみてくださいというところでしょうか。

(委員) 私は、1月15日号の市報に、LINEで友だちになろうという記事があり、それで利用していましたので、感想を述べたいと思います。

最初にいろいろな項目にチェックをしたら、1日に次から次へと情報が来てしまったので、少しセーブするようにしました。

安全・安心ですが、メールと同じ内容が来るので、1つの文章がすごく長いのです。なので、これはLINEでは見にくいので、メールで見ようと思ひまして、安全・安心の犯罪と事故関係は外しました。

ごみに関しては、前の日に明日は何のごみの日ですという情報が来るので、これは非常に助かっていまして、冷蔵庫に貼ってあるごみのカレンダーを最近はあまり見ないようになりました。

イベントのところをチェックしたからだと思うのですが、地域支援課の市民セミナーで介護をテーマにした映画がありまして、申し込むとオンラインで映画が見られるようになるものだったのですが、自分の欲しい情報をピンポイントで送ってもらえるというのが一番よかったと思いました。以上です。

(委員長) 広報のほうで、何か答えることはありますか。

(広報担当課長) ご感想、ありがとうございます。引き続き、皆様が使い勝手のよいように、改善や検討をしていきたいと考えています。

(委員長) 今、委員からもありましたが、メールと同じ情報を入れてしまうとLINEでは情報量が多すぎて、LINEにはLINEの良さがあるので、ぱっと見て分かるような量の工夫とかが必要かなと思いました。

色々な手法で情報発信をしていくのは大変よいことだと思いますが、共通性を持たせすぎると今のようなことが起こる可能性もあるので、これからは工夫をしてもらえるといいかと思えます。

ほかにはいかがでしょうか。是非使ってみてということで、「新たなソーシャルメディア(L I N E)を活用した情報発信等の開始について」を終了といたします。

(2) 市報むさしの情報公開特集面について

(委員 長) 続いて、議事の2番「市報むさしの情報公開特集面について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

(事 務 局) [令和3年度の市報むさしの情報公開特集面について、令和2年6月1日号及び令和元年5月15日号の特集面を示して説明を行った。]

(委員 長) 今回は来年度の紙面が対象なのですが、今年度は昨年度に比べて大分ボリュームが減りまして、グラフ等が全部割愛された形になりました。原案は昨年度と同じような原案だったのですが、大分少なくなりましたという状況がありました。いかがでしょうか。本日、すぐには出ないのかもしれませんが、意見、質問等があればということで議題に入れていると思うので、忌憚ない意見をいただけるといいかなと思います。

(委 員) 正直言うと、今年度のコンパクト版のほうが見やすいと思えました。その理由の1つに、イラスト等が入っていて見やすいというか、この工夫はよかったと思えました。行政文書の開示情報は、円グラフがあったほうが分かりやすいのですが、そのほかは、コンパクト版でも伝わるのかなということで、よくできたコンパクト版だったと思えました。

(委員 長) 広報担当の方に聞きたいのですが、来年度は1ページ分あるのかどうか。今、コンパクト版の方が見栄えはよかったという意見もありましたが、全面になるとグラフや手順の部分が入って、もう少し充実した内容になると思うのですが、今後の予定はどうなっていくのでしょうか。市報のページ数が減っている状況でもありますが、その辺りは、いかがなものでしょうか。

(広報担当課長) 今年度は、6月1日の段階ですとコロナの感染状況が拡大していて、市報についても、限られたページ数の中で、コロナの情報を優先的に掲載していくという判断で、この号に限らず、ほかの号に関してもそのような方針で編集してきたところです。令和2年6月1日号は、市の取組の対応方針等を1面に載せています。そのため、当初予定していた記事を後の号に送るとか、もともと予定していた記事の分量を圧縮して掲載をするとか、様々コロナの影響を受けた1年であったかなと考えています。

来年度、令和3年5月か6月頃に、この情報公開に関する記事を掲載していくことになると思うのですが、そのときの社会状況、コロナの状況がどうなのかというのが、現段階では分かりませんので、1面大丈夫ですとは、現段階では伝えられないのですが、必要な情報や分かりやすい紙面は、心がけて進めていきたいと考えています。

(委員 長) もしかしたら1ページに拡大して、元に戻る可能性もあるということですね。

今、現段階では決定できないのですが、そうすると、このコンパクト版のイメージは結構よかったようで、漫画等も入っていて楽しく読めたような、そういうことですよ。こういう工夫をしていかなきゃいけな

い、2年度のもの比べると、元年度のものは図はあるものの、アイキャッチャーというのですが、そういうものが少ないので、その辺がよくなったということで、もし1ページ割り当てられるようでしたら、その両方を織り交ぜて紙面を作れるといいなと思いました。

事務局または広報担当で、その辺りはいかがでしょうか。

(広報担当課長) 先ほど申し上げたとおり、そのときの状況によるということが前提となりますが、基本的には例年どおり1ページで、必要な情報を見やすい形で伝えていくことが原則かなと考えています。ただ、そのときの状況に影響を受けざるを得ないというところは、御承知おきいただければと思います。

(事務局) 事務局としては、2年度のほうがレイアウトや構成は見やすいということで了解しました。去年は分量が減ったときにレイアウトなどを広報担当の方とキャッチボールしながら検討したということがありましたので、そういうところを十分生かし、円グラフなどを盛り込みつつ、原案を練っていきたいと思っています。

(委員長) また時期が近づいたならば、案を提示いただいて決定していくという形でよろしいでしょうか。

(事務局) 原案なり、校正の段階での案を委員の皆様にお示しして、再度意見などを伺い、レイアウトや色などに反映していきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

(委員長) 何か苦境があると、いい工夫が出てくるということでしょうか。このところは、カラー化はしましたが、紙面をほぼ踏襲していましたので、さらに充実した紙面となり市民の方々に興味を持っていただけるのではないのでしょうか。

委員の皆様も、色々な意見を出していただきまして、よりよい紙面にしていきたいと思しますので、御協力をお願いいたします。

では、この件に関してはよろしいでしょうか。

(事務局) 広報担当についてはこの議題にて退出いたします。

(3) 第3回委員会会議要録について

(委員長) 議事の3番、「第3回委員会会議要録について」を議題とします。会議要録の案は事前に送付されておりますので、質問、意見があれば直しますが、何かありますか。特にはよろしいですか。

これで了解であれば、氏名を削って公開します。もう1回確認して、自分のところはこうしたほうがいいのか意見がありましたら、2月12日までに、事務局のほうに連絡いただければ修正するというところでよろしいでしょうか。

(その後、原案にて確定した。)

(4) 令和2年度の開示等状況について

(委員長) 議事の4番です。令和2年度の開示等状況について、事務局から報告願います。まず行政文書からお願いします。

(事務局) [令和2年10月1日から令和2年12月31日までの開示等請求について、行政文書の開示が32人から62件の請求があり、開示が16件、一部開示が27件、非開示が3件、文書不存在が16件であり、また、このうち期間を延長したものが5件であったことを報告した。]

(委員長) 何か質問はありますか。この辺、もう少し説明が欲しいというのが

あれば、お願いしたいと思います。よろしいですか。

毎回、クオラに関する開示請求がありまして気になるところですが、特に質問なければ、行政文書に関連して、先に審査請求の方を説明してください、

(事務局) [審査請求について、2件あったことを事務局から報告した。]

(委員長) クオラについての審査請求が出てきたということで、特によろしいでしょうか。これに対しては、審査請求の審査会で議論して結果を出すということになりますが、よろしいでしょうか。

次に、自己情報の開示請求の報告をお願いします。

(事務局) [自己情報開示は6人から6件の請求があり、開示が4件、一部開示が1件、非開示が0件、文書不存在が1件であり、期間を延長したものはなかったことを報告した。]

(委員長) こちらはいかがでしょうか。ほぼ全部、要介護に関係する情報を開示してほしいという請求ですが、特に問題ないですね。よろしいでしょうか。

(5) CIMコラムのテーマについて

(委員長) それでは、議事の5番「CIMコラムのテーマについて」を議題とします。まず資料の説明を事務局からお願いします。

(事務局) [事務局から5月15日から8月15日までのCIMコラムのテーマについて、掲載を検討するテーマ(丸印)として、①感染流行時の防災対策、②エネルギー地産地消最適化事業、③吉祥寺グランドライン、④個人情報保護法の改正について、⑤RPAの5テーマを、先送りを含めて検討するテーマ(三角印)として、⑥レモンキャブ事業、⑦ハザートマップ改訂、⑧オリンピック・パラリンピックまであと100日、⑨エコレポートの4テーマを挙げた。]

(委員長) 事務局からは、丸と三角印で掲載の候補があがっています。優先順位としては丸の方が高いという趣旨だとは思いますが、まず、新たなテーマを用意していましたら、いつものように先にそれを出しいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員) 少し抽象的なのですが、今年は選挙イヤーになるということで、投票所の運営や投票に関することを、どこかでテーマにできたらいいかなと思います。

(委員長) 具体的にどのような内容があるといいですか。

(委員) 投票所で働く大学生ぐらいの人を募集していると思うので、どのような活動をしているのかというような紹介があれば、興味を持つ人がもつと出てくるのかなと思います。

(委員長) 立会人も含めて、多くの方に手伝っていただいているわけなので、投票所を運営する人材というか、そういうことでしょうか。そうすると、これは行財政ですか。

(事務局) 行財政に入ります。選挙と投票所という形で、また、立会人は、引き受ける方が少なくなったと聞いていますので、その辺りについて、選挙管理委員会事務局に話を聞いて、次の項目には入れられると思います。

(委員長) 今年選挙があるわけなので、もし載せるとすれば、早めの方がいいですね。タイミングは事務局の方で考えてもらいまして、今回採用として、今年の選挙に間に合うように取材して掲載してくださいということ

ろでしょうか。ほかにはいかがですか。

(委 員) 私も選挙は考えていまして、是非、選挙管理委員会そのものの仕事についても取り上げてください。

それから、子ども・教育になりますが、古文書について、市では古文書の解説講座というのを行っています。市には古文書の資料がたくさんありまして、しかも整理されているので、取り上げたらいいかなと思いました。

もう一つ、これはコロナにも関係するところで、ふるさと応援寄附は元年の11月15日号に掲載したのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策として市内医療体制を支援するというので、市民も寄附をすれば税金の控除の対象になりますので、近すぎるかもしれませんが、実績等も載せてふるさと応援寄附を取り上げれば、市内医療体制の支援をアピールできるのではないかなと思いました。

(委 員 長) 古文書は子ども・教育ですね。ふるさと納税は行財政それとも市民生活ですか。

(事 務 局) ふるさと応援寄附は行財政になります。

(委 員 長) では、二つを項目として入れてください。

(委 員) 私も選挙についてですが、地域ごとに明るい選挙を考える会や立会人をされている方を取り上げるのもいいのではないかなと思いました。ずっと立会人をしている方々がいますので、そういう地域の方々の考え等も取り上げていただきたいと思います。

もう一つ、保健センターの役割というのが、いま一つ分からないところがあるので、その辺りをお知らせできるといいのではないのでしょうか。地域の方々も、保健所がないから保健センターという考えの方も多いため、取り上げてもらえるといいかなと思います。

(委 員 長) 選挙については先ほどもテーマとして上がりましたので、立会人については、その中に入れられればということで、それから保健センターの役割は、健康・福祉に項目として入れて、これからコロナのワクチン接種で色々と事務事業があるので、いつ、どのタイミングで取材できるか事務局の方で検討してもらえればと思うのですが、これはすぐに掲載した方がいいですか。

(委 員) まずは感染流行地の防災対策の方を掲載してもらい、これは、後でも結構ですが、取り上げてもらえればと思います。

(委 員 長) PCR検査については、11月15日号である程度掲載しましたから、項目に入れておいて、今後取り上げるということにしたいと思います。ほかにはいかがでしょうか。

(委 員) 今の健康・福祉に関して、市が自発的な健康づくりを支援する事業を行っています。ある程度の年齢になると自発的な健康づくりの価値が分かるのですが、まだまだ市民の皆さんに知られていないものも多いと思いますので、それを紹介して、市民の健康長寿を誘導できるような流れができたらいいかなと思います。

(委 員 長) 健康づくり支援センターでしょうか。健康づくり財団で行っている事業を紹介することが、市民の役に立つ情報になるということですよ。これは、すぐでなくてもよいということで、健康・福祉のところに、健康づくり支援という項目を入れておいてください。

(事 務 局) 保健センターとは別に、健康づくり事業団の事業を中心に健康づくりという項目を立てて、時期が重ならないような形で、案として出し

ていきたいと思ひます。

(委員長) 活動としては、生涯学習の部署でも行っているのだから、総合的に載せることができればいいかもしれません。

(委員) 先ほど、吉祥寺東町農業公園は「季刊むさしの」に載っていたので後に回したという事務局からの説明がありましたが、「季刊むさしの」に載ったから市民の皆さんに広報できたかというところ、それは違うと思ひます。「季刊むさしの」にとってもいい記事が載っていましたので、むしろ、何号参照ぐらいの記載を入れて、あの内容をコンパクトにまとめてC I Mに載せるというのもあるかなと思ひます。別に急ぐことではないのですが、「季刊むさしの」に載ったから少し後でというのとは、違うのではないかと思ひました。

(委員長) 「季刊むさしの」は全戸配布ではないということがあるので、C I MはC I Mで、「季刊むさしの」とは違うという考え方で進めましょう。事務局の方もよろしいでしょうか。

(事務局) 緑のまち推進課の担当者と話したときに、少し離れた方がいいのではないかということが、誤解を与えるような説明になってしまひます。今回、丸や三角を付けていないのですが、東町農業公園は扱いたいと思ひていますので、どこかで提案する形では調整していきたいと思ひます。

(委員長) ほかによろしいでしょうか。皆さんから意見が出て、たくさんの案が貯まったので、今度は消化していくのが大変なのですが、取捨選択しながら順番に取り上げていくということで進めましょう。次回、出してもらわなくてもいいぐらいですね。進める途中で追加が上がるかもしれません、順番に採用していくという形で、事務局に整理をお願いしたいと思ひます。皆さん、そういうことでよろしいでしょうか、

(「丸」のサインあり。)

ありがとうございます。では、C I Mコラムについては以上ということでもよろしいでしょうか。

最後にその他ですが、事務局から何かありますか。

(6) その他 [次回委員会の日程について調整を行った。調整の結果、5月13日か20日のいずれかで、会場を押さえることができる日程とすることとした。(その後、5月20日(木)に、武蔵野商工会館市民会議室(ゼロワンホール)で開催することとなった。)]

(委員長) 本日は、以上で終わります。